



QRコードで
携帯サイトへ
簡単アクセス

MPC

まつだ元気っ子通信



鳥取県倉吉市新町3丁目1178 TEL: (0858) 22-2959 FAX: (0858) 22-2977

E-mail: rmatsuda@apionet.or.jp URL: <http://www.mpc-kodomo.sakura.ne.jp>

予約専用URL <http://www.matsudasyounika5489.com>



いよいよ夏本番となってきました。真夏日や熱帯夜が続きますので、のどが渴いたと感じる前に早めの水分補給が大切です。夏休みに入り、生活が乱れがちになりますので、早起き(6時起床)早寝(21時就寝)をし、食事をきちんと取り、規則正しい生活をしましょう。紫外線に長時間さらされると皮膚のダメージや体の抵抗力を低下するので、外出時はUVクリームをつけ、つばが7cm以上ある帽子をかぶったりして紫外線対策をしましょう。

夏に花火はつきもですが、やけどに注意することはもちろん花火の煙で喘息発作が起こることがあるので、注意が必要です。



8月の予定

詳しくはホームページ・QRコード/院内のボードに記載してありますのでご覧下さい。
この他にも変更になることがありますのでご確認ください。



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	午前受付 3 11時まで 午後休診	4 午後受付 4時半まで
5	6 午後受付 6時まで	7	8	9	10	11
12	お盆休み			15	16	17
19	20	21	22 午後受付 6時まで	23	24 午前受付 11時まで 午後休診	25 休診
26	27	28	29 午後受付 6時まで	30	31	

【変更内容】

- 3(金) 会合のため午前受付11時まで午後休診
- 4(土) 会合のため午後受付4時30分まで
- 6(月) 会合のため午後受付6時まで
- 13(月)~15(水) お盆休み
- 22(水) 会合のため午後受付6時まで
- 24(金) 学会のため午前受付11時まで午後休診
- 25(土) 学会のため休診
- 29(水) 会合のため午後受付6時まで

院長担当健診の予定

- 8/ 22(水) 北栄町3歳児健診
- 28(火) 三朝町3歳児健診

診療時間 8:30~12:00

15:00~18:30

休診: 木曜日午後・日曜日

祝祭日



まつだ小児科で早朝/ノルディックウォーク

毎週木曜日 朝6時30分からノルディックウォークをしています。まつだ小児科から打吹公園までの約20分程度のコースです。(ノルディックポールを使ってみたい方は、火曜日までにご連絡いただければポールを準備いたします。子ども用もありますのでお問い合わせください(無料))

雨天・悪天候の場合は中止とさせていただきます。

< 予防接種 >

予防接種の時間帯(3~4人)

毎週 月・火・水・土 午後3時

一般外来の診察時間内

午前9時~11時まで 午後3時30分~4時30分まで
(木曜日は午前9時~10時30分まで)

ワクチンの準備などがありますので

あらかじめ受付(電話: 22-2959)ご予約ください。

電話でのお問い合わせは

午前9時~午後5時までお願いします

< 健診 >

完全予約制(3~5人)

毎週 月・火・水・金・土 午後1時半~3時まで

ご希望の方は**お早め**に受付でお申し込みされるか、お電話(受付22-2959)でご相談ください。

小児科休日診療のご案内



場所: 厚生病院 TEL: 22-8181

時間: 午前10:00~午後1:15

中部小児科医会の会員が小児救急を担当しています。

当院院長の担当日 **8月はありません**

インターネット予約のご案内



従来の電話による診療予約に加え携帯電話・パソコンからのインターネット予約が可能となりました。どうぞご利用ください。



【お願い】

学会、会合等の都合により受付を早く終了することがあります。1ヶ月ほど前から院内に表示してありますのでチェックしていただくと助かります。ホームページ(HP)もご確認いただければ幸いです。お間違えのないよう受診してください。皆様のご協力をお願い致します。

予約電話番号 23-5489 (ニイサンハゴヨヤク)

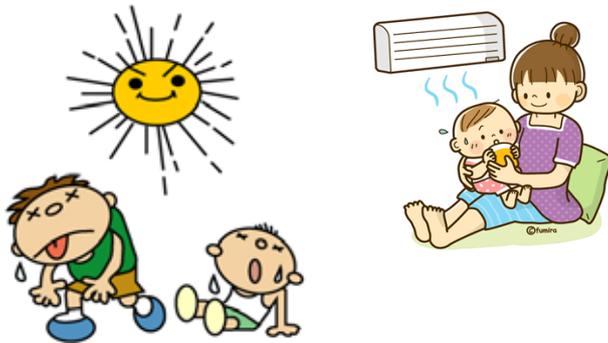
熱中症



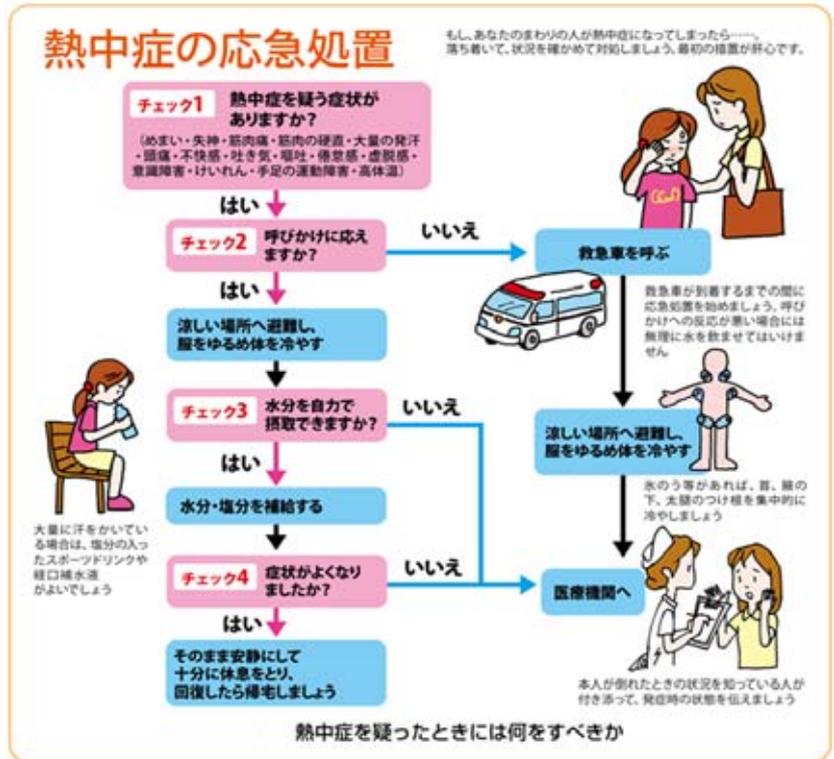
熱中症は気温などの環境条件だけでなく、人間の体調や暑さに対する慣れなども影響して起こります。気温がそれほど高くない日でも湿度が高い、風が弱い日や体が暑さに慣れていない時は注意が必要です。

予 防 法

- ・のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をしましょう。汗をかいたときは塩分の補給も忘れずに
- ・外出時には、日傘・帽子・涼しい服装をして出かけましょう
- ・暑い時には無理をせずこまめに休憩をとるようにしましょう。
- ・部屋の風通しを良くし、屋外では日陰を利用しましょう。
- ・エアコン・扇風機を上手に使用しましょう。シャワーや冷たいタオルで体を冷やしても効果があります。



応 急 処 置



出典：環境省「熱中症環境保健マニュアル2018」p.24

こども園・保育園・幼稚園入園してからの感染症

<子どもは風邪をひくのが仕事>

生まれた時に、お母さんからもらった免疫(感染から身を守るための抗体)が姿を消し、自分で身を守らなくてはいけなくなります。生後6ヶ月になるといろいろな感染症を経験して、その原因のウイルスや細菌に免疫ができてきます。自分でいろいろな抗体をつくって、自分の体を守る免疫ができていきますので、乳幼児期は風邪をひくのが仕事だと思って、ゆとりをもった対応をしましょう。



集団生活に入れば「仕事」はさらに加速します。特に入園後の3ヶ月は嵐のように次々と病気や風邪をもらってきます。子ども達同士が長時間濃厚に接触して一緒にいるわけですから感染しないという方が無理な状況です。神経質にならず、ゆったりとした気持ちで見守っていく一方、ワクチンで予防できる病気は早期に予防接種をして園での楽しい生活を見守ってあげてください。



『ウエズレーの国』

ポール・フライシュマン / 作 ケビン・ホクス / 絵
千葉 茂樹 / 訳

ウエズレーは町のほかの子とはちがってピザもコーラもサッカーも嫌い。髪型だってへんてこ！でも大丈夫！ウエズレーの得意なことは、イタズラをする子から逃げる事とちょっとした発明！ウエズレーは自由研究に自分だけの文明を創ることにしました。どんなことになるのでしょうか！さあウエズレーの国をのぞいてみましょう！

紹介：中西（事務）

おすすめ絵本は、当院待合室にもおいてあります。

